

- ▶ 鞍手町では、平成31年度より森林経営管理制度に基づく取組として森林所有者への意向調査を進めており、町内の森林整備を推進している。
- ▶ 令和4年度は鞍手町内の私有林人工林13.26ha（全私有林人工林面積の2.69%）の意向調査に取り組み、不在地主の特定や森林整備箇所の把握を行った。

□ 事業内容

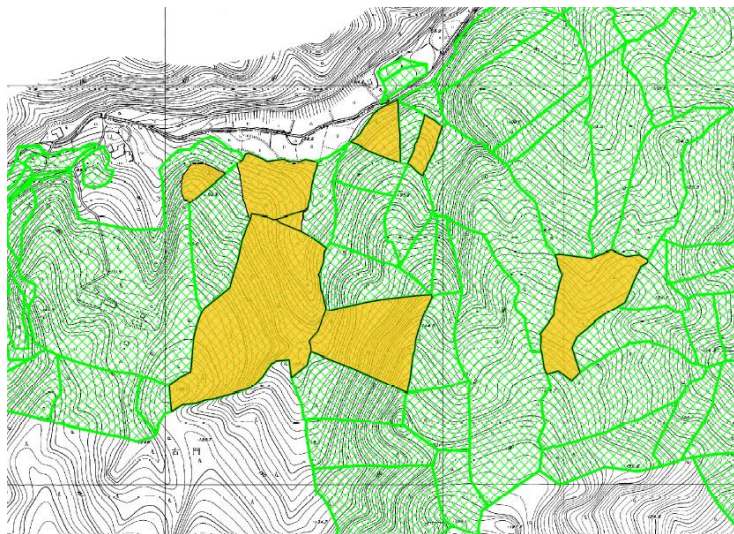
森林所有者への意向調査の実施

鞍手町内の私有林人工林13.26ha（29人分）の森林所有者に対し、今後の森林の経営管理の意向を調査。

【事業費】 253千円（全額譲与税）

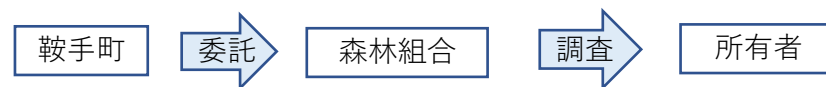
【調査範囲】 古門、永谷地区

【実績】 意向調査面積 13.26ha



（森林現況調査の様子）

□ 事業スキーム



□ 実施結果

調査を行った29人のうち16人から回答があり、うち3人が「経営管理を委託したい」と回答があった。

「経営管理を委託したい」と回答があった箇所は、森林整備事業を活用して、整備するように検討を行う。

□ 基礎データ

①令和元年度譲与額	1,162,000千円
②私有林人工林面積（※1）	492.92ha
③林野率（※2）	35.2%
④人口（※3）	15,080人
⑤林業就業者数（※4）	0人

※1：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、

※2：「2015農林業センサス」より、※3、4：「H27年国勢調査」より